



稲熊 真佐子さん
愛知県豊田市
豊田プレステージホテル

愛知県豊田市にある豊田プレステージホテルの稲熊真佐子と申します。車の町に相応しいイベントをご紹介します。

来る11月6日から4日間、豊田市を中心に愛知県・岐阜県で、世界ラリー選手権フォーラムエイト・ラリージャパン2025が開催

されます。ファン、専門誌ライター、スタッフなどラリーを支える方々と、国内外からお越しになります。

モータースポーツの中でも、市販車をベースにラリーカーの耐久性や運転技術を競い、1月から世界各地を転戦します。整備されたサーキットではなく、



をもつて JK K
全旅連・女性経営者の会 190
コラム&レポート Vol.190

未舗装や雪道など開催地の特徴を活かした公道をコースとし、タイムトライアル形式で順位を競います。

当地開催は、本年が4回目です。紅葉の季節となり、日本らしい田園風景の中を、最新技術を詰め込んだカラフルなラリーカーが、高速で走り抜けていく

不釣り合いな風景が話題となっています。特に、車がすれ違いできないほど狭い道幅での伊世賀美隧道（明治30

年建築）をラリーカーがアクセル全開で走り抜けるシーンや神社の前を直角に曲がっていく通称「神社ンクション」が世界的に有名となりました。公道の

王者の異名と賭け、世界のトップレベルで戦っている地元豊田市ご出身の勝田貴元選手も母国大会で凱旋帰国される予定です。

その大会を支えるのはマシヤルと呼ばれるスタッフです。マシヤルは安全な競技開催に向け、競技前に倒木や落葉などのチェック、コース清掃や競技用標識の取付、また開催日の選手、観客の安全のために各所で多岐にわたる準備、確認を

行います。

世界ラリー選手権が来る！

車両整備を行うサービスパークは当ホテル至近の豊田スタジアムに設置、スタジアムからコースまで、コースとコース間は一般道で移動、この区間をリエゾン呼び、ラリーカーも一般車両と同様に法律やマナーを守り走行します。トップドライバリーに遭遇し、沿道からは大声援、それに応えるドライバーに地元民は大興奮！ モータースポーツ観戦に興味がありましたら、ぜひお出かけくださいませ。